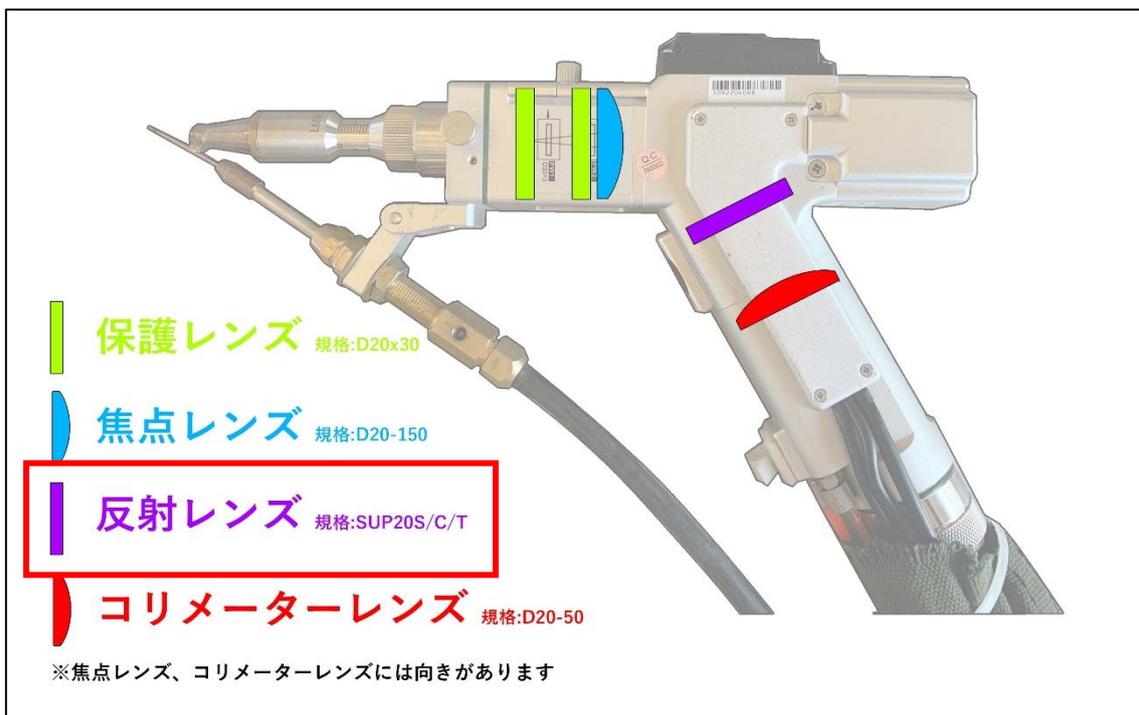


## 反射レンズの清掃・交換

反射レンズはレーザーガンの内部にあり、コリメーター側から来たレーザーを反射させ、スイング機能を行う役割を担うレンズになります。通常の加工、及び焦点レンズの取替(モード変更時)などでは汚れの付着、破損は発生しにくいですが、万が一保護レンズと焦点レンズ共に破損した場合に、異物の混入を許してしまう可能性があります。反射レンズも保護レンズ、焦点レンズと同様に汚れや破損があった場合には、レーザー出力の低下、スイング機能の不動に繋がります。

この作業ではレーザー光路がズれる可能性があります。反射レンズの清掃・取替を終えたら、ユーザーマニュアルの光路調整を参照に光路調節を行ってください。

### 【レーザーガン内部のレンズ類】



### 【反射レンズ脱着方法】

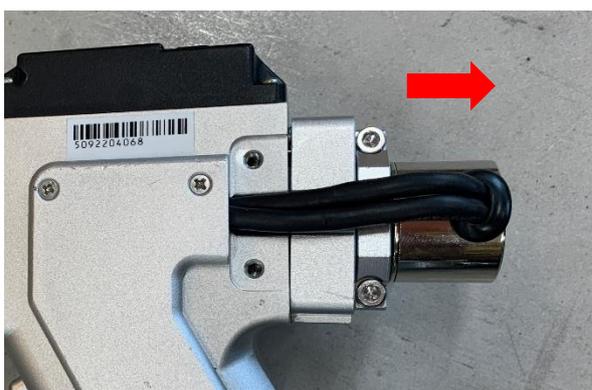
初めに下図の赤枠部分を取り外します。



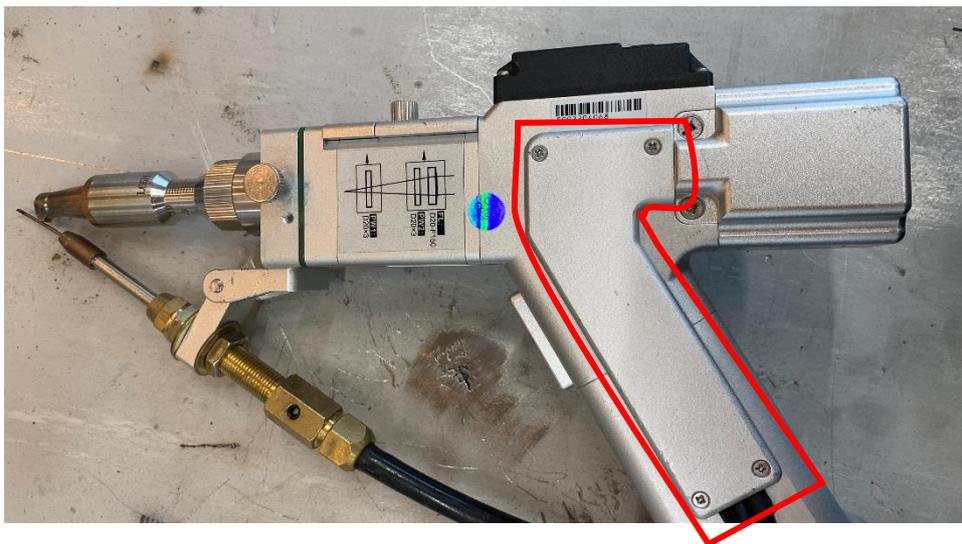
プラスドライバーを使用し、固定されている4ヶ所(片面2個)のネジを取り外します。



ケースを引き抜きます。



続いてレーザーガン左側面のケースを取り外します。下図の赤枠参照。



4ヶ所のネジを取り外します。



六角レンチを使用し六角ネジ2ヶ所を取り外します。

ネジにはワッシャーが取り付けられています、慎重に取り外して下さい。



ネジをとりはずしたら、ケースを取り除いて下さい。



黒いコードが接続されているモーターを引き抜きます。



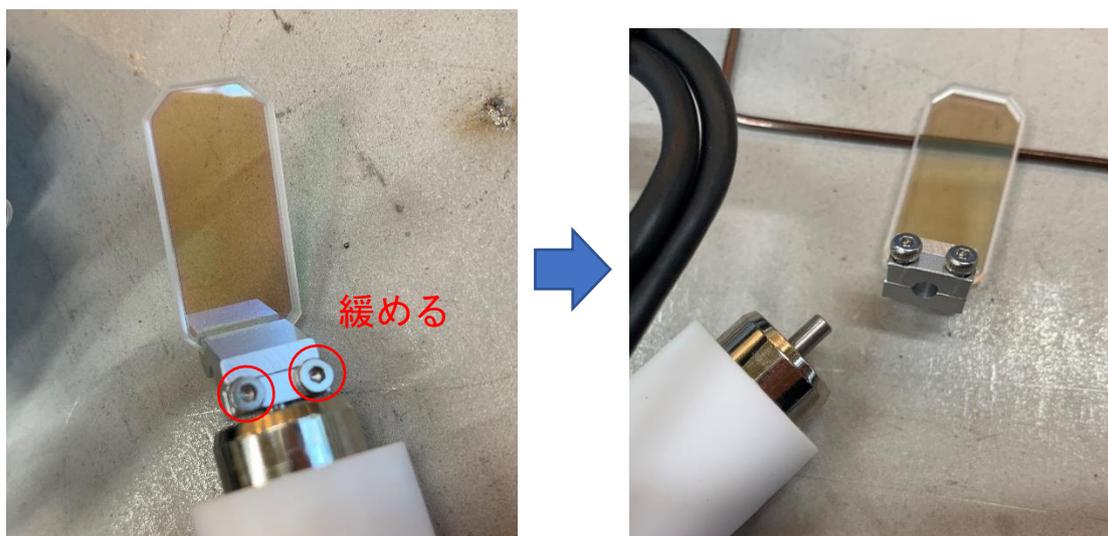
モーターの先端には反射レンズが取り付けられています。



モーターを引き抜いたら、レーザーガン内部に異物が入らないように、開口部にテープを貼り、目張りします。



反射レンズを取り外すには六角ネジ2ヶ所を緩め、レンズケースを引き抜きます。



レンズを水道水で洗い流すか、アルコールやレンズクリーナーを十分に塗布し、表面に付着した塵などを洗い流した後、クロスやティッシュペーパーで軽く拭ってください。清掃後、照明などに透かしてみて、透明であることを確認してください。

シンナーなどの溶剤は決して使用しないでください。コーティングが剥がれる可能性があります！



交換、清掃後が終わったら、レンズを取り付けます。  
しっかりと奥まで差し込みます。



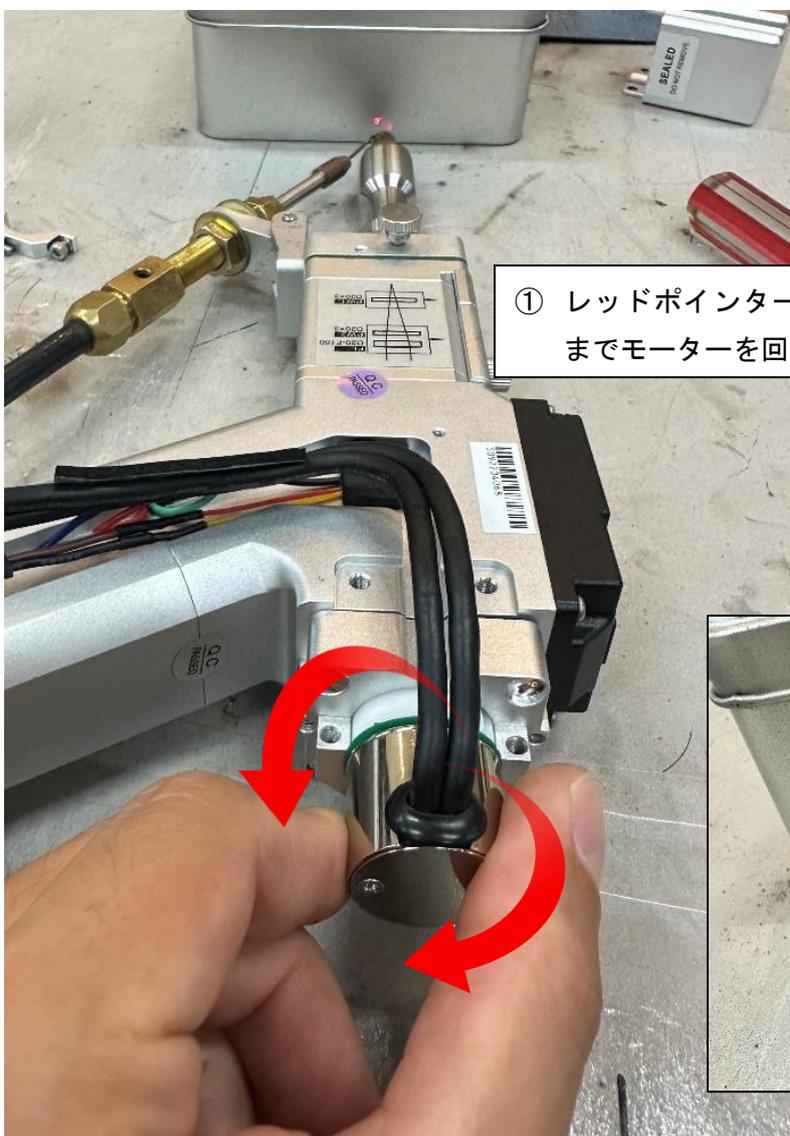
ネジを締める前にレンズの角度を調節します。  
レンズを取り付ける際には配線コードとステータスが平行になるよう取り付ける必要があります。

**!!ネジの締めりが甘いとレンズは負荷が軽いと加熱してしまいます。必ずネジはレンズが空回りしなくなるまで締め付けて下さい!!**

コードとステータスは平行



加工機の電源を入れて下さい。レッドポインターがレーザーノズルの先端から照射されるまでモーターを手で回しながら調節して下さい。レッドポインターが表示される位置で電源を入れた際にネジの締め付けが甘いと、キーキー音と共にモーターが過熱します。



① レッドポインターが表示される位置  
までモーターを回して調節



レッドポインターが表示されればOK

無事にレッドポインターが表示されたら、留め具を取り付けしっかりとモーターが回転しないまで締め付けて下さい。

取り付けが終了したら手順の逆を行い各カバー類を取り付けて下さい。

この作業ではレーザー光路がズれる可能性があります。反射レンズの清掃・取替を終えたら、ユーザーマニュアルの光路調整を参照に光路調節を行ってください。